

風よふるさとよ

きむらいずみ 作詞
安広 真理 作曲

□□□

* 小さな町に生まれ 小さな花を育てた
小さな夢を求めて 生きてきたふるさと

春風(かぜ)は町を渡り 夏には花を揺らした
秋の実り運んで 町を包む木枯らし

見えない炎が熔け 見えない光が散った
見えない影に脅えて ふるさを追われた

あの日から町は遠く 人は離れ離れに
成すすべもないまま 風さえも恨んだ

風よ教えてよ 私の深く愛した
あのふるさとは今 何を思っているのか

風よ伝えてよ たとえ遠くにいても
ふるさを今も 私は愛していますと

(*くらかえし)

すべての人が すべての花が
すべての生命(いのち)が 輝く風よ興れ

風よらふなむよらふ

きむらいずみ 作詞
安広真理 作曲



小さな町に生まれ
小さな花を育てた
小さな夢を求めて
生きてきたふるさと

春風(かぜ)は町を渡り
夏には花を揺らした
秋の実り運んで
町を包む木枯らし

見えない炎が熔け
見えない光が散った
見えない影に脅えて
ふるさとを追われた

風よふるさとをよよ

きむら いずみ 作詞
安広 真理 作曲



あの日から町は遠く
人は離れ離れに
成すすべもないまま
風さえも恨んだ

風よ教えてよ
私の深く愛した
あのふるさとは今
何を思っているのか

風よ伝えてよ
たとえ遠くにいても
ふるさとを今も
私は愛していますと

風よさらねむしよ

きむらいずみ 作詞
安広真理 作曲

■ ■ ■
小さな町に生まれ
小さな花を育てた
小さな夢を求めて
生きてきたふるむし

すべての人が
すべての花が
すべての生命(いのち)が
輝く風よ興れ